



札幌市立北白石小学校

〒003-0836

札幌市白石区北郷6条3丁目5番2号

TEL. 011-871-1524 FAX. 011-871-3276

http://www.kitashiroishi-e.sapporo-c.ed.jp/



## 令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について

今年度、4月21日(月)に実施しました全国学力・学習状況調査(対象6年生)の結果につきまして、文部科学省より報告が届きましたので、お知らせいたします。この調査は、子どもたちの学力や学習状況の実態を把握し、指導方法の工夫改善に生かすことを目的に実施されました。調査対象は6年生ですが、学校全体の状況と捉え、全学年を通じて一層の改善を図ってまいります。

### 児童に対する質問紙調査の結果まとめ

#### 【質問項目別全国平均との比較】

自己有用感・規範意識・社会貢献等	
自分には、よいところがある。(86.6%)	→
将来の夢や目標をもっている。(87.9%)	↑
困っている人は、進んで助ける。(93.9%)	→
いじめはいけなないことだ。(98.8%)	→
人の役に立つ人間になりたい。(93.9%)	→
生活の中で、幸せな気持ちになることがある。(91.4%)	→

生活習慣・学習習慣等	
朝食を毎日食べている。(86.6%)	↓
毎日、同じ時刻に寝ている。(80.4%)	→
毎日、同じ時刻に起きる。(87.8%)	→
学校以外で1時間以上勉強している。(47.5%)	↓
学校以外で30分以上読書している。(34.2%)	↑

人との交流・地域や社会に関わる活動の状況等	
分からないことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができる。(76.8%)	↓
課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。(80.5%)	→
友達との話し合い活動で、考えを深めたり、広げたりできている。(85.4%)	→
友達の考えを大切に、協力して課題の解決に取り組んでいる。(90.2%)	→
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。(80.5%)	→

#### 【結果から・改善の方向】

❖自分のよさを捉え、将来に夢や目標をもち、前向きに生活している児童が多いです。引き続き、キャリアパスポート等を活用しながら、自己肯定感・自己有用感を高めていけるように取組を進めていきます。

❖困っている人の気持ちを考えて行動しようとする児童が多いです。引き続き、特別の教科道德の授業等を通して、思いやりの心を保護者地域の皆様の協力をいただきながら育てていきます。

❖学習(保健体育、心と体の学習)、給食指導、保健指導等を通して、自分の健康についての意識を高めていけるように取組を進めていきます。

❖学習や読書の時間が、全国平均に比べ少ないです。引き続き、自主学習や朝読書の活動を通して、学習の必要性や読書のよさが実感できるようにご家庭と協力して取組を進めていきます。

❖人と意見を交わす中で自分の考えを深めたり、広げたりできる児童が増えてきています。今後も、「聴き合い」を大切に授業を行い、より自分の力を高めていけるような取組を保護者の皆様のご理解やご協力をいただきながら進めていきます。

❖自分の住んでいる地域に関心をもち、そのよさに目を向けようとする児童が多いです。保護者地域の皆様のご理解とご協力のおかげです。今後も身近な地域をよりよいものにしていこうとする気持ちを育めるような学習を充実させていきます。

## 【国語科】

### 本校の概要

□言葉の特徴や使い方に関する事項

・全国平均に比べ、やや下回っている。

□情報の扱い方に関する事項

・全国平均に比べ、下回っている。

□我が国の言語文化に関する事項

・全国平均に比べ、下回っている。

□「話すこと・聞くこと」

・全国平均に比べ、下回っている。

□「書くこと」

・全国平均に比べ、下回っている。

□「読むこと」

・全国平均に比べ、下回っている。

いずれの領域においても、全国平均を下回っている。

### 今回の調査における課題

#### 【成果】

○話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。

・全国平均に比べ、上回っている。

○学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができる。

・全国平均に比べ、やや上回っている。

#### 【課題】

●時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができる。

・全国平均に比べ、下回っている。

●目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることができる。

・全国平均に比べ、下回っている。

●すべての問題において、全国平均に比べ、『無回答率』が上回っている。

### 改善の方向

☆複雑な事柄を分解して捉えたり、多様な内容を要素ごとに分類したりする際に、短い語句で端的に表し、図で表しながら考えをまとめる学習活動の充実。

☆書く目的や意図を明確にし、条件に合わせて詳しく書いたり簡単に書いたりするとともに、図表を用いるなど、必要な場合を判断しながら書き表し方を工夫する学習活動の充実。

☆説明的な文章を読む目的を明確にし、文章や図表など複数の資料から必要な情報を取捨選択・整理・再構成しながら、それぞれの資料を関連付けて考える学習活動の充実。

◆これらの結果については、本校教育の6年間の成果及び課題としてとらえ、今後の教育改善に役立てたいと考えております。保護者・地域の皆様には、なお一層のお力添えをお願い申し上げます。

## 【算数科】

### 本校の概要

#### □「数と計算」

・全国平均に比べ、下回っている。

#### □「図形」

・全国平均に比べ、下回っている。

#### □「測定」

・全国平均に比べ、下回っている。

#### □「変化と関係」

・全国平均に比べ、下回っている。

#### □「データの活用」

・全国平均に比べ、下回っている。

いずれの領域においても、全国平均を下回っている。

### 今回の調査における課題

#### 【成果】

○台形の意味や性質について理解している。

・全国平均に比べ、ほぼ同程度。

○角の大きさについて理解している。

・全国平均に比べ、ほぼ同程度。

#### 【課題】

●目的に応じて適切なグラフを選択して出荷量の増減を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できる。

・全国平均に比べ、下回っている。

●分数の加法について、共通する単位分数を見だし、加数と被加数が、共通する単位分数の幾つ分かを数や言葉を用いて記述できる。

・全国平均に比べ、下回っている。

●異分母の分数の加法の計算をすることができる。

・全国平均に比べ、下回っている。

●すべての問題において、全国平均に比べ、『無回答率』が上回っている。

### 改善の方向

☆分数の加法及び減法の計算の仕方を分数の意味や大きさに着目して考える活動の充実

☆身の回りのものの大きさを単位を用いて表現する活動の充実。その際、示されたはかりの最小目盛りの大きさに着目することが大切。

☆日常の事象について、ある数量を調べようとするときに、それと関係のある数量を見だし、それらの数量の関係を把握して問題を解決する活動の充実。その際、二つの数量関係を表・式・言葉を用いて表現することが大切。

☆日常の事象について、目的に応じて、必要なデータを収集し、データの特徴や傾向を捉え考察する活動の充実。

◆これらの結果については、本校教育の6年間の成果及び課題としてとらえ、今後の教育改善に役立てたいと考えております。保護者・地域の皆様には、なお一層のお力添えをお願い申し上げます。

## 【理科】

### 本校の概要

- 「アレルギー」を柱とする領域
  - ・全国平均に比べ、下回っている。
- 「粒子」を柱とする領域
  - ・全国平均に比べ、下回っている。
- 「生命」を柱とする領域
  - ・全国平均に比べ、下回っている。
- 「地球」を柱とする領域
  - ・全国平均に比べ、下回っている。

いずれの領域においても、全国平均を下回っている。

### 今回の調査における課題

#### 【成果】

○ヘチマの花のつくりや受粉についての知識が身に付いている。  
・全国平均に比べ、ほぼ同程度。

○レタスの種子の発芽の条件について、差異点や共通点を基に、新たな問題を見だし、表現することができる。

・全国平均に比べ、ほぼ同程度。

#### 【課題】

●赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、結果を基に結論を導いた理由を表現することができる。

・全国平均に比べ、下回っている。

●乾電池のつなぎ方について、直列つなぎに関する知識が身に付いている。

・全国平均に比べ、下回っている。

●水の温まり方について、問題に対するまとめを導き出す際、解決するための観察、実験の方法が適切であったかを検討し、表現することができる。

・全国平均に比べ、下回っている。

●すべての問題において、全国平均に比べ、『無回答率』が上回っている。

### 改善の方向

☆物質の性質に関する理解を深めるために、学習した知識を既習の内容や他の学習や生活と関係付け、習得した知識を整理する学習活動の充実。

☆結論を見いだす過程において、結果そのものと、そこから言えること(考察)を区別して、より妥当な考えをつくりだすことができるよう、子どもの表現を整理する関わりの充実。

☆問題を見いだす力を育むために、観察、実験の結果を比較して、差異点や共通点を基に、具体的な条件に着目し、一人一人が見いだした問題をノートなどに書くなどの、思考し表現する活動の充実。

☆より妥当な考えをつくりだす力を育むために、観察、実験などの結果を基に、具体的な数値や事物・現象の変化などの根拠を明確にして自分の考えをつくりだし、表現する学習活動の充実。

◆これらの結果については、本校教育の6年間の成果及び課題としてとらえ、今後の教育改善に役立てたいと考えております。保護者・地域の皆様には、なお一層のお力添えをお願い申し上げます。